

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 地方港湾大竹港（小方地区）小方橋橋梁設計業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 港湾 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.1	調査位置	A1橋台	北緯	34° 14' 09.1701"
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所			東経	132° 13' 21.1999"
調査業者名	主任技師		現場代理人	コピ定者	ボーリング責任者
孔口標高	TP 3.38m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	19.00m	度	0°	地盤勾配	0° 鉛直 90°
使用機種	試錐機	東邦D-1型		エンジン	ヤンマーTF120M
ポンプ	BG-3型				

標尺	標高	深度	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	相対稠度	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					自沈時の貫入量	深	試料採取番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日	
												深	100mm毎の打撃回数	50回	貫入量	貫入量								
1	1.43	1.95	礫混じり砂	礫混じり砂	茶褐 rd2					中～粗砂を主体とする。礫は2-20mmの亜角礫を主体とする。礫種は花崗岩。最大礫径φ30mm。植物根を混入。	11/19 2.10	9	1.15	3	3	3	9	300	1.15	P-1-1	○	比量含水		11/18
2			玉石混じり砂	玉石混じり砂	茶～灰 rd2					最大L=100mm程度の玉石を混入する砂礫層。礫はφ10～40mm程度の亜角礫主体。礫種は花崗岩類。マトリクスは中～細砂主体。	11/20 3.10	8	2.15	3	4	1	8	300	2.15	P-1-2	○	比量含水		
3	-0.07	3.45	玉石混じり砂	玉石混じり砂	茶～灰 rd3					L=80～150mmの玉石を混入する砂礫層。礫はφ10～60mm程度の亜角礫主体。礫種は花崗岩類。マトリクスは中～細砂主体。GL=4.80m付近、貝殻片を多く混入。		10	3.15	2	4	4	10	300	3.15	P-1-3	○	比量含水		
4	-1.62	5.00	礫混じり砂	礫混じり砂	茶～灰 rd3					中～粗砂を主体とする。粒度は比較的地盤はφ5-20mm程度の亜角礫主体。最大礫径φ50mm。GL=5.9～6.0m間、部分的に細粒分優勢。		20	4.45	2	2	17	21	300	4.45	P-1-4	○	比量含水		
5	-3.32	6.70	シルト混じり砂	シルト混じり砂	暗灰 rd1					細～中砂および細粒分を主体とする。砂分と細粒分の含有量は不均一である。GL=7.0～7.9m間、木片・貝殻片混入。		10	5.15	9	8	3	20	300	5.15	P-1-5	○	比量含水	5.00	11/19
6	-4.92	8.30	砂	砂	灰 rd2					中～粗砂を主体とする。粒度は均一。		20	5.45	3	2	5	10	300	5.45	P-1-6	○	比量含水	5.50	11/19
7	-6.07	9.45	シルト質砂	シルト質砂	暗褐 rd2					細～中砂を主体とする。全体に細粒分を含有する。深度方向に細粒分増加。		7	6.15	3	2	5	10	300	6.15	P-1-7	○	比量含水	8.00	11/19
8	-7.62	11.00	粘土質砂	粘土質砂	暗褐灰 rd1					細～中砂及び細粒分を主体とする。木片・貝殻片混入。		2	6.45	1	1	2	2	300	6.45	P-1-8	○	比量含水	8.00	11/19
9	-8.62	12.00	砂混じり粘土	砂混じり粘土	暗灰暗褐					細粒分を主体とする。全体に細～中砂を混入する。GL=12.7～12.8m間、貝殻片を多く混入。		5	7.15	1	1	2	400	7.15	P-1-9	○	比量含水	8.00	11/19	
10	-9.62	13.00	シルト質砂	シルト質砂	暗灰 rd1					中砂を主体とする。全体に細粒分を含有。		1	7.45	1	1	1	3	300	7.45	P-1-10	○	比量含水	8.00	11/19
11	-10.62	14.00	シルト質砂	シルト質砂	緑灰 rd2					中砂を主体とする。GL=14.00mから色調変化し、流積マサを混入。層下位は細粒分が減少。		7	9.15	3	2	2	7	300	9.15	P-1-11	○	比量含水	8.00	11/19
12	-12.62	16.00	花崗岩	花崗岩	黄褐～灰					風化花崗岩。GL=18.40mまでは風化棒状(砂質土状)コア。GL=18.40m以深は礫状コアとして採取される。全体にDH級を呈する。深度方向に硬質化する。		7	9.45	2	1	2	5	300	9.45	P-1-12	○	比量含水	8.00	11/19
13												5	10.15	2	1	2	5	300	10.15	P-1-13	○	比量含水	8.00	11/19
14												2	10.45	1	1	2	400	10.45	P-1-14	○	比量含水	8.00	11/19	
15												1	11.15	1	1	2	400	11.15	P-1-15	○	比量含水	8.00	11/19	
16												1	11.55	1	1	1	400	11.55	P-1-16	○	比量含水	8.00	11/19	
17												1	12.15	1	1	1	400	12.15	P-1-17	○	比量含水	8.00	11/19	
18												3	12.55	1	1	1	3	300	12.55	P-1-18	○	比量含水	8.00	11/19
19												4	13.15	1	1	2	4	300	13.15	P-1-19	○	比量含水	8.00	11/19
20												4	13.45	1	1	2	4	300	13.45	P-1-20	○	比量含水	8.00	11/19
21												4	14.15	1	1	2	4	300	14.15	P-1-21	○	比量含水	8.00	11/19
22												6	14.45	1	2	3	6	300	14.45	P-1-22	○	比量含水	8.00	11/19
23												6	15.15	1	2	3	6	300	15.15	P-1-23	○	比量含水	8.00	11/19
24												50.02	15.45	11	18	21	50	290	15.45	P-1-24	○	比量含水	8.00	11/19
												50.02	16.44	11	18	21	50	290	16.44	P-1-25	○	比量含水	8.00	11/19
												50.02	17.10	36	14	50	140	17.10	P-1-26	○	比量含水	8.00	11/19	
												50.02	17.24	40	140			17.24	P-1-27	○	比量含水	8.00	11/19	
												50.02	18.10	50	50	100		18.10	P-1-28	○	比量含水	8.00	11/19	
												50.02	18.20	100				18.20	P-1-29	○	比量含水	8.00	11/19	
												50.02	19.05	50	50	80		19.05	P-1-30	○	比量含水	8.00	11/19	
												50.02	19.13	80	80			19.13	P-1-31	○	比量含水	8.00	11/19	